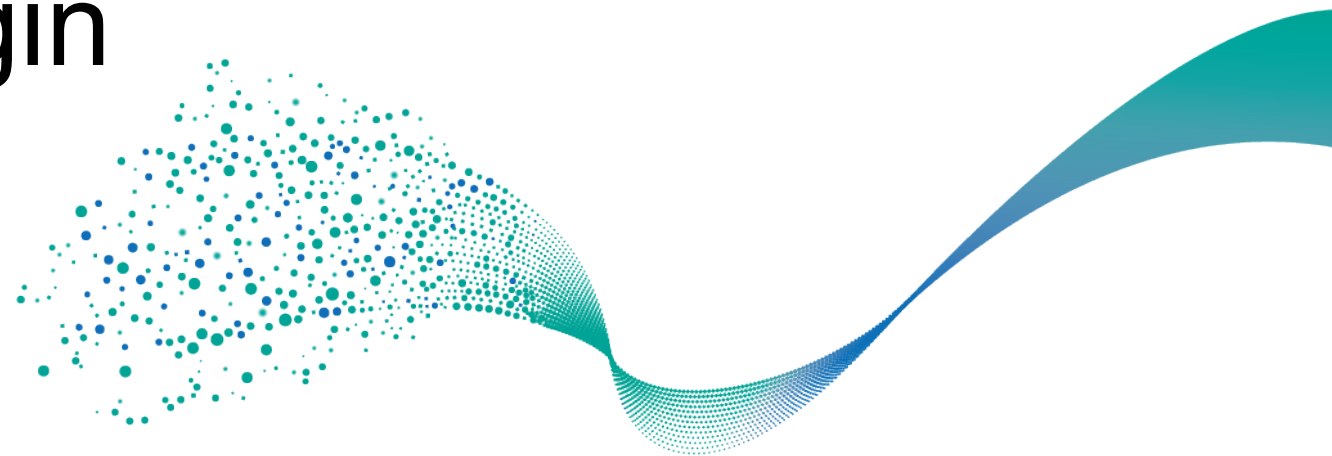


Universal CAD Plugin for SOLIDWORKS ご説明資料



1. Universal CAD Plugin for SOLIDWORKS

- 特長
- 機能概要
- 個別機能説明
- 対応バージョン等

2. Aras連携ソリューション MultiCAD Gateway for Aras Innovator



1. Universal CAD Plugin for SOLIDWORKS

製品の特長

わかりやすいユーザー
インターフェイス

シンプルで
わかりやすい操作体系

マルチCAD環境に
応じた自動変換

自動で別型式に変換して
Arasに関連付けて登録可能

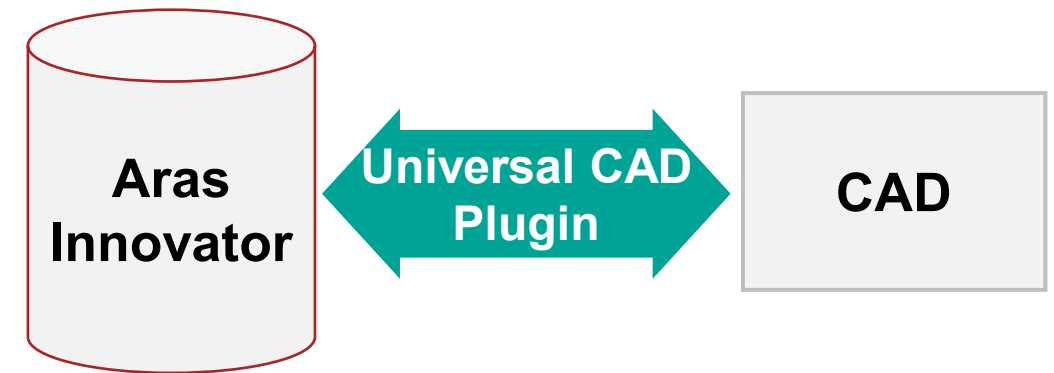
比較や形状簡略化
などの独自機能

形状やアセンブリの比較を
組み込み可能
形状簡略化など、**ASFALIS**
コンポーネントとの連動が
可能

機能一覧

CADプラグインの主な機能

- 登録(3D,2D)
- 検索、取得
- 挿入、置換
- 外部参照登録
- 2D図面一括登録
- ロック/アンロック
- Aras属性のCAD属性への反映
- CAD属性のAras属性への反映
- 更新通知
- 新規作成
- 標準部品対応



導入

導入は3ステップ

Step1

クライアント端末にPluginを導入

- setup.exeを実行する形の通常のインストーラ形式です
- 事前にエリジオンライセンスサーバのセットアップが必要です

Step2

サーバに
パッケージを導入

Step3

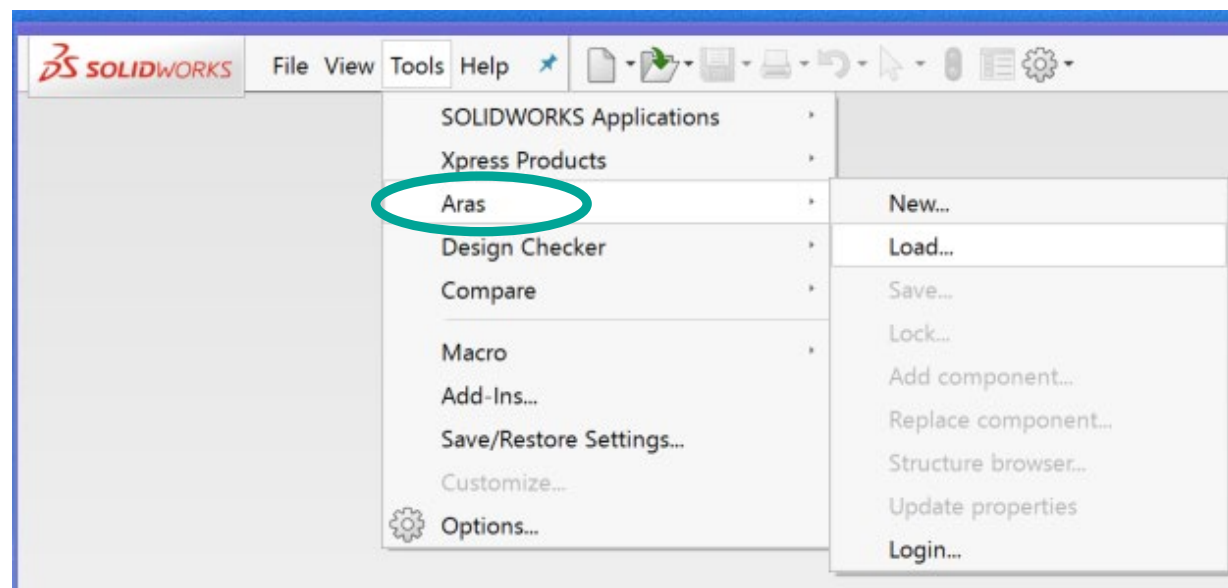
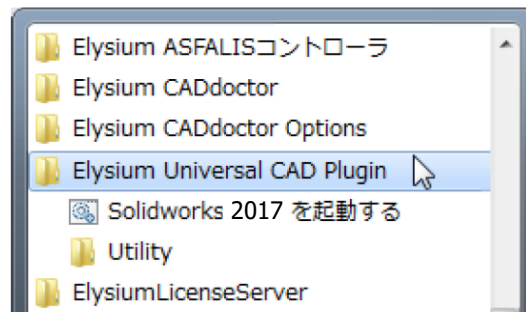
サーバに
設定ファイルを登録

* 2台目以降の端末はStep1のみの対応

* アンインストールされる際は、コントロールパネルまたは導入フォルダ直下のuninstall.batから実行

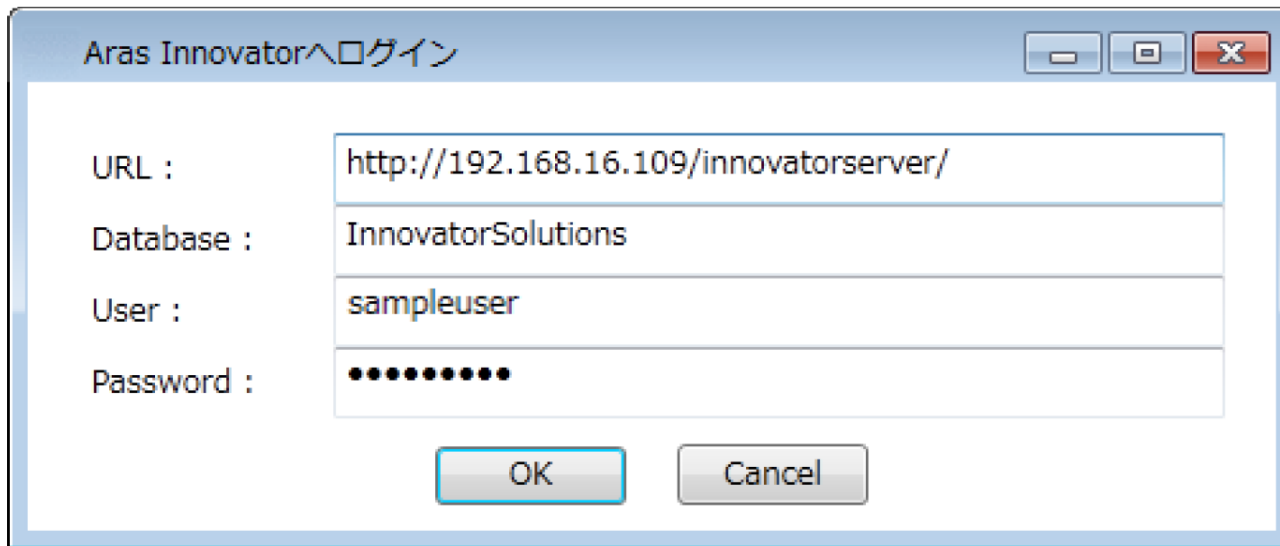
起動

- プログラムメニューの
[Elysium Universal CAD Plugin] >
[SolidWorks *を起動する]
から起動
- 正常に起動すると、Aras連携の機能が組み込まれたCADが起動



ログイン

- Loginメニューからダイアログを開いてログインを行います。

A screenshot of a Windows-style dialog box titled "Aras Innovatorへログイン". The dialog has a light blue header bar with standard minimize, maximize, and close buttons. The main area is white and contains four labeled text input fields: "URL :", "Database :", "User :", and "Password :". The "URL" field contains the text "http://192.168.16.109/innovatorserver/". The "Database" field contains "InnovatorSolutions". The "User" field contains "sampleuser". The "Password" field contains ten black dots. At the bottom of the dialog are two buttons: "OK" and "Cancel".

Aras Innovatorへログイン

URL : http://192.168.16.109/innovatorserver/

Database : InnovatorSolutions

User : sampleuser

Password : ●●●●●●●●●●

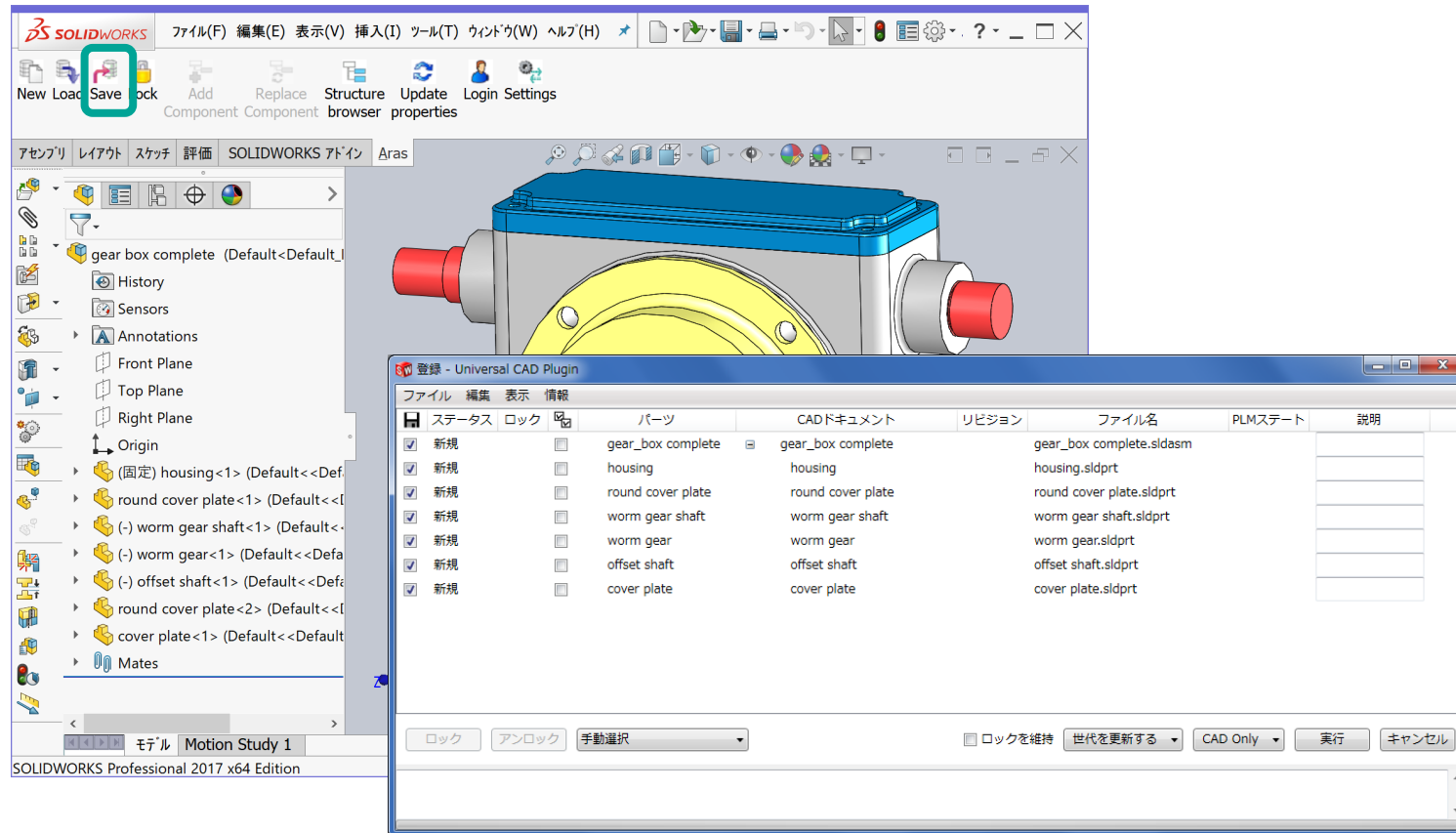
OK Cancel

シングルサインオンにも対応

*シングルサインオンを利用するためには、別途サーバ本体側の設定が必要

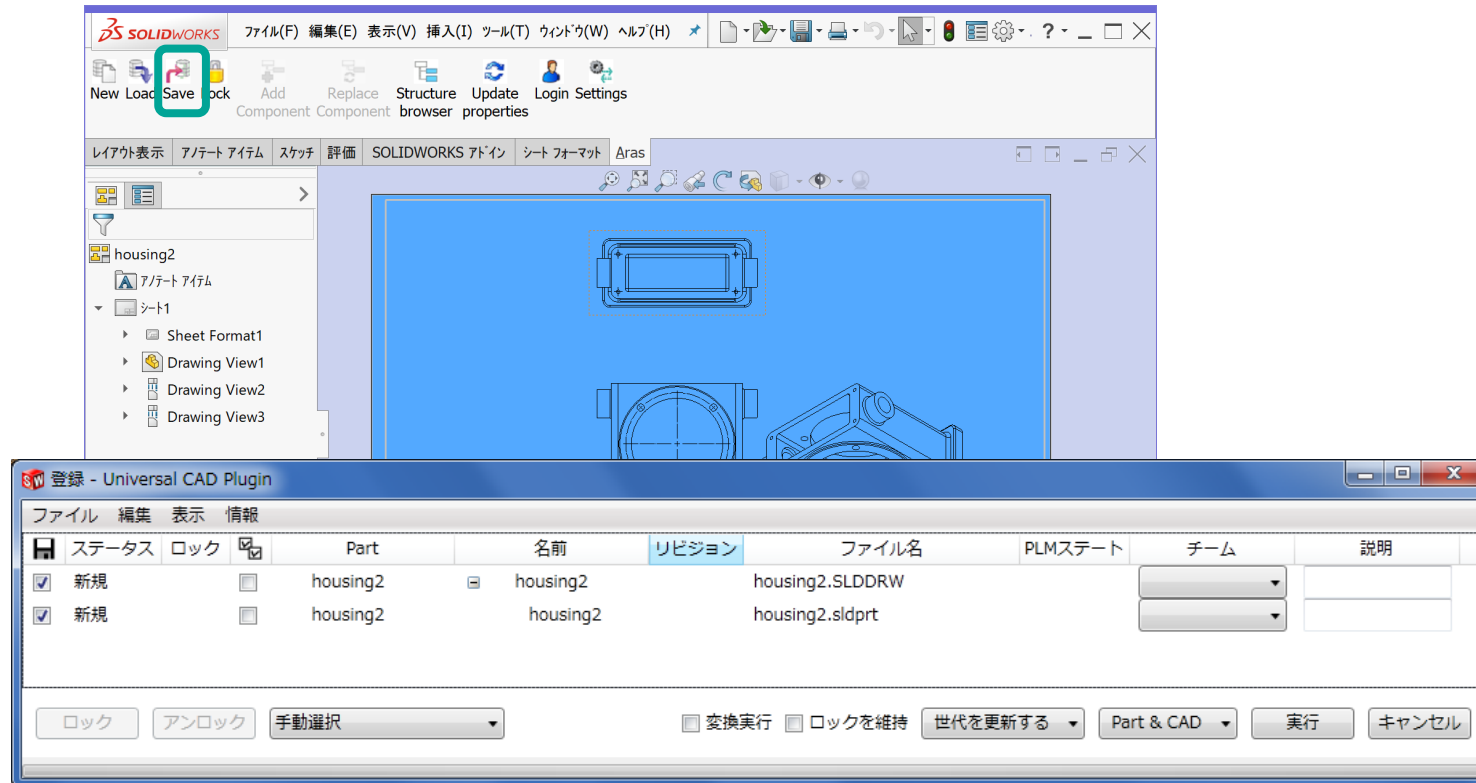
登録(3D)

- 登録時に、新規属性値の手動設定や、CADファイルの属性の反映が可能



登録(2D)

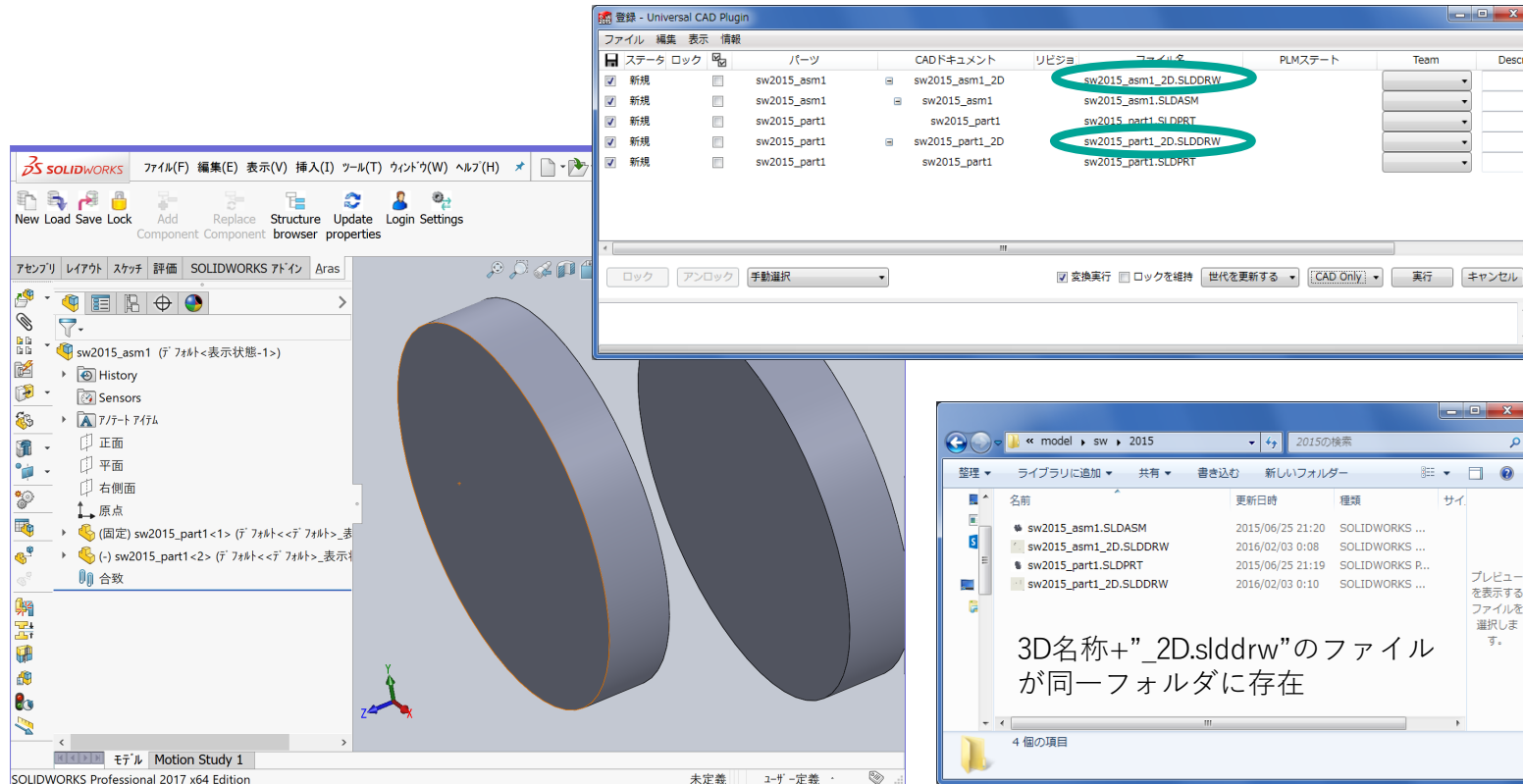
- 2D図面ファイルと3Dファイルを関連づけて登録可能



登録(2D一括)

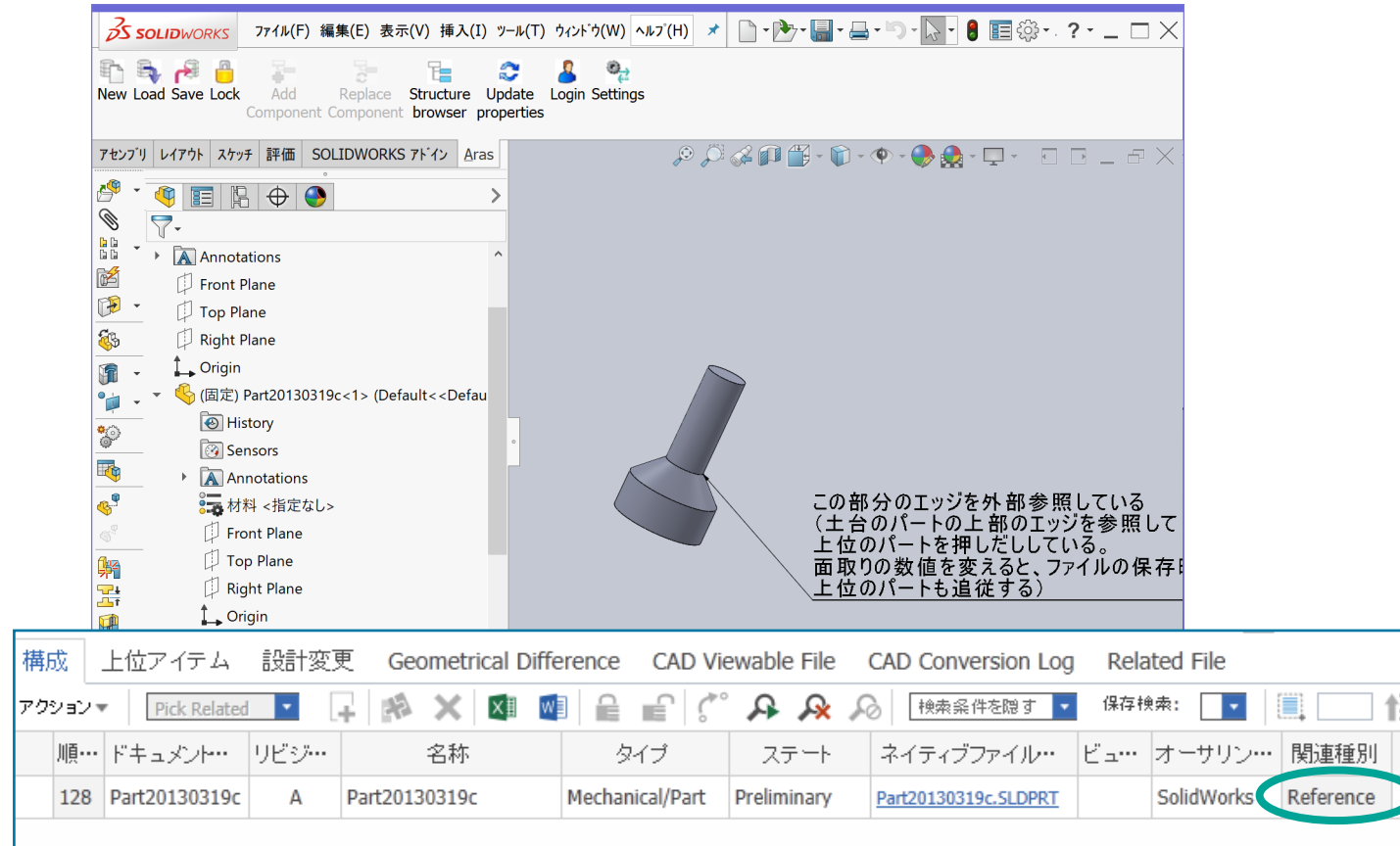
- 2D図面ファイルと3Dファイルに関連づけて一括で登録することも可能

ファイル名称から3Dに関連する図面ファイルを自動判定して登録



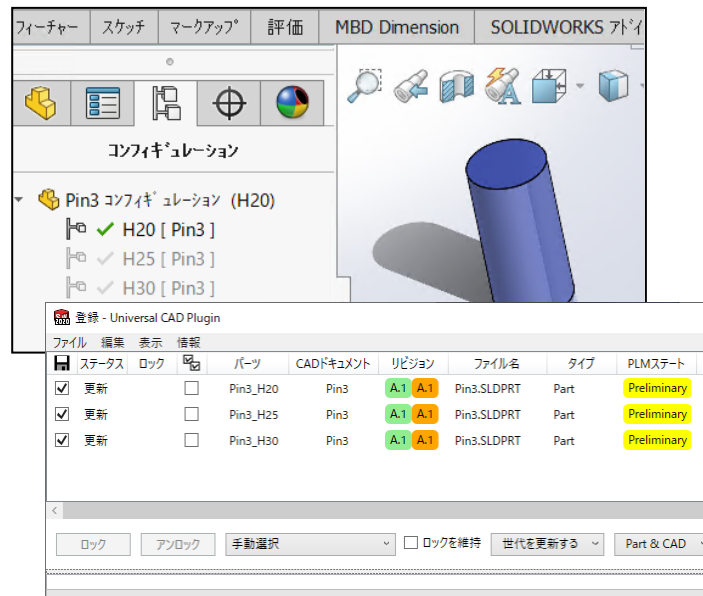
登録(外部参照)

- 外部参照ファイルに関連づけて登録可能

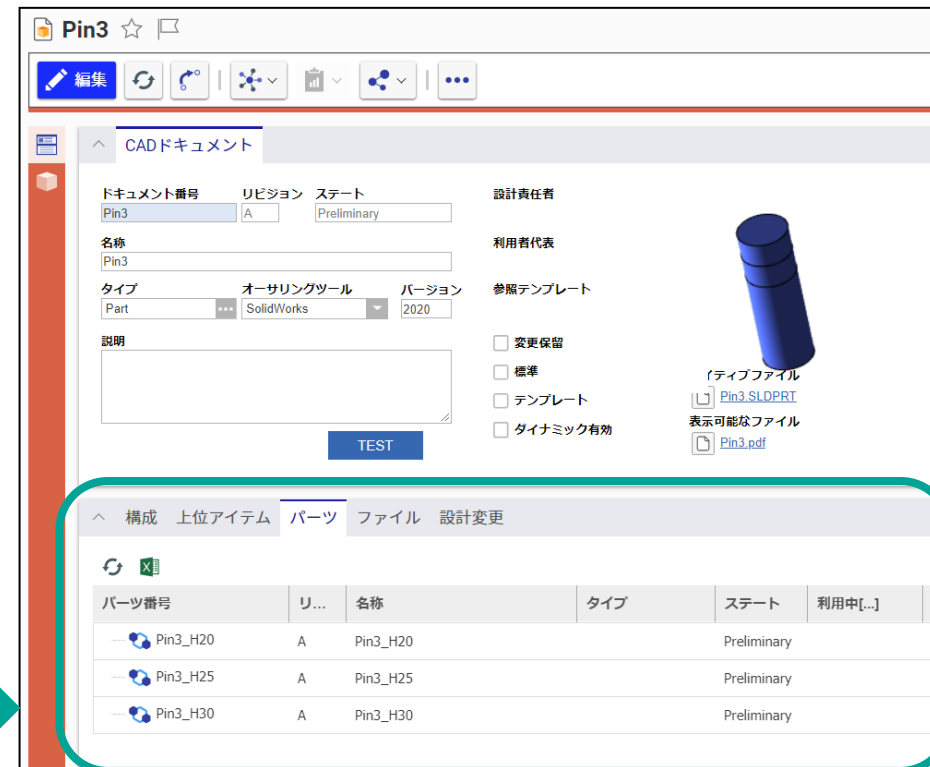


登録(コンフィギュレーション)

- コンフィギュレーションに応じて複数のパーツアイテムを登録



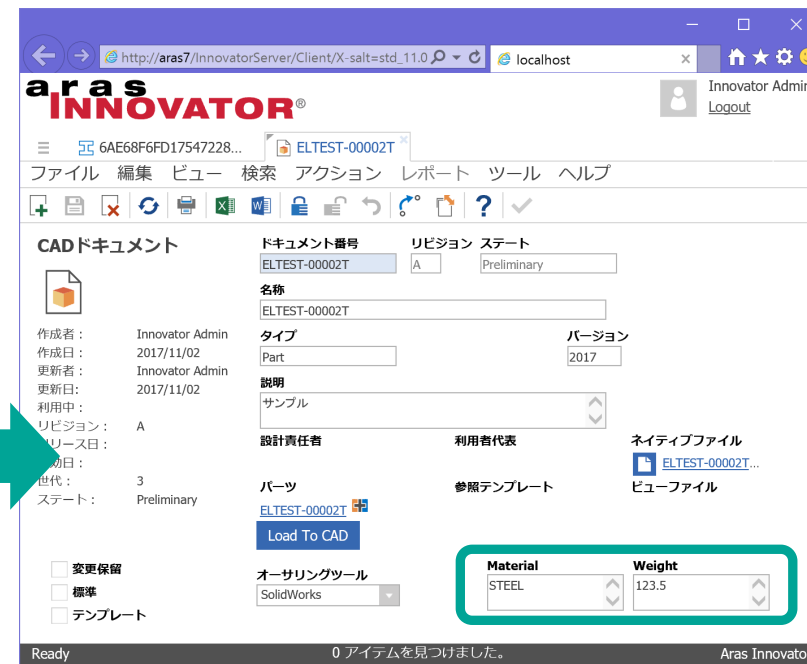
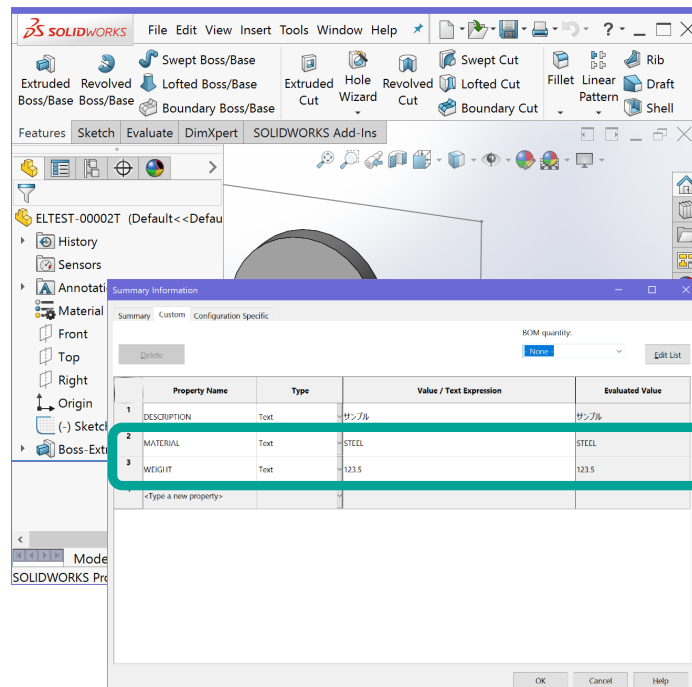
登録



属性マッピング

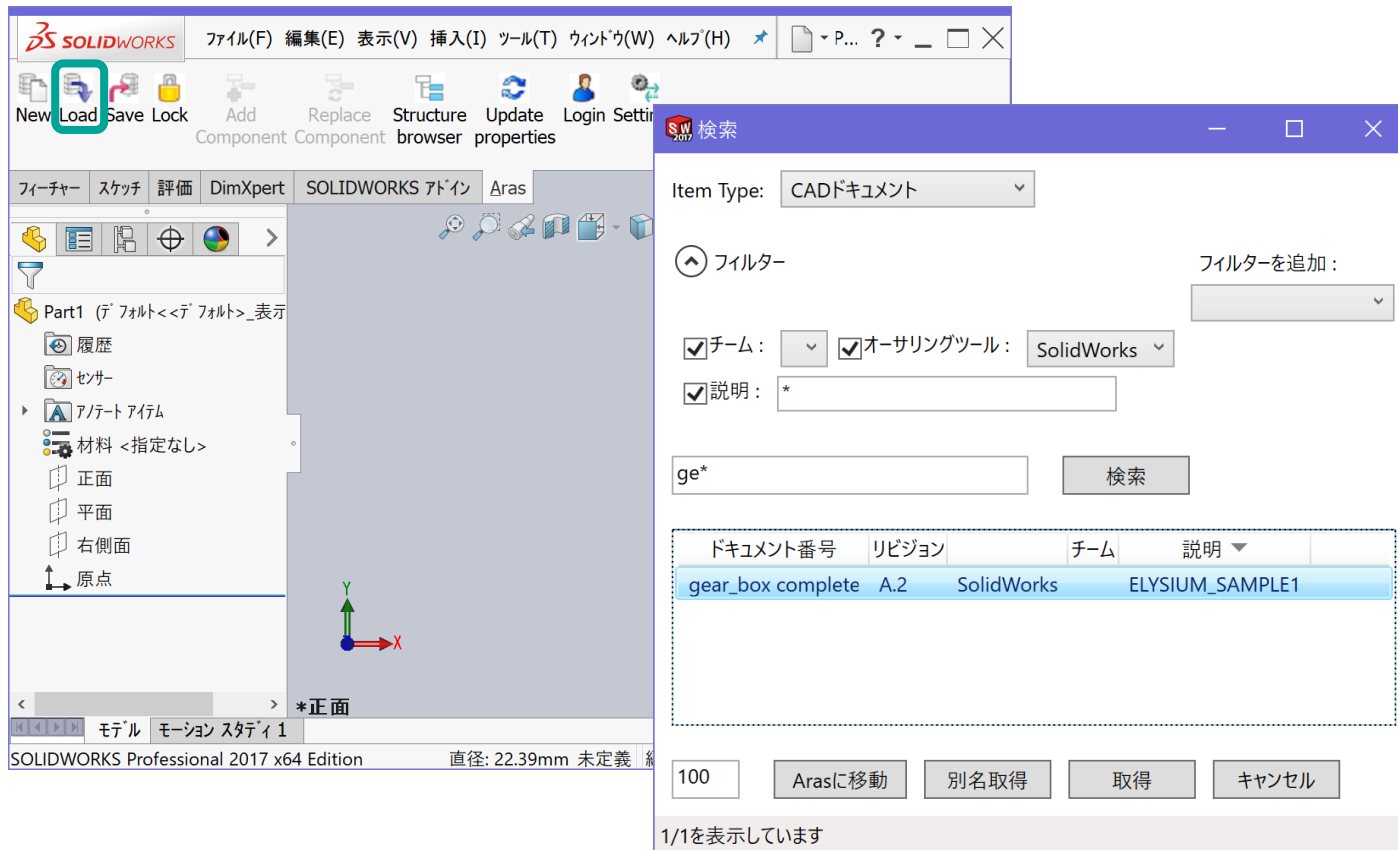
- 登録時にCADファイルの属性の反映が可能

CADドキュメント属性マッピング					
UCPサーバ設定					
アクション ▼ Create Related +					
CAD属性名称	CAD/パラメータ	CADドキュメ...	オーサリング...	テンプレート...	反映方向
DESCRIPTION		description		☒	双方向
WEIGHT		weight	SolidWorks	☐	CADからArasへ
MATERIAL		material	SolidWorks	☐	CADからArasへ



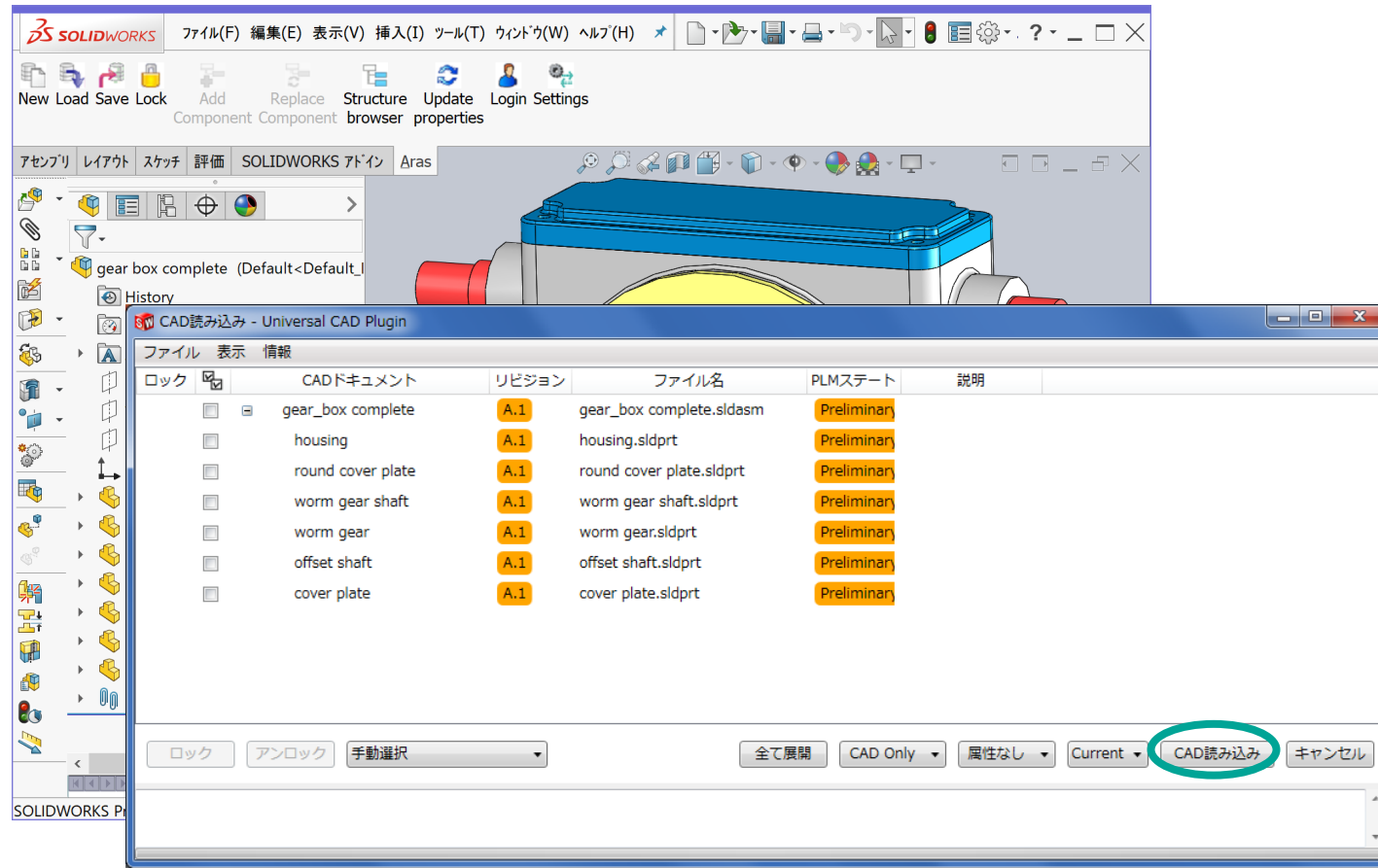
検索

- CAD上からCADアイテムを検索
 - 属性を条件指定して検索することも可能



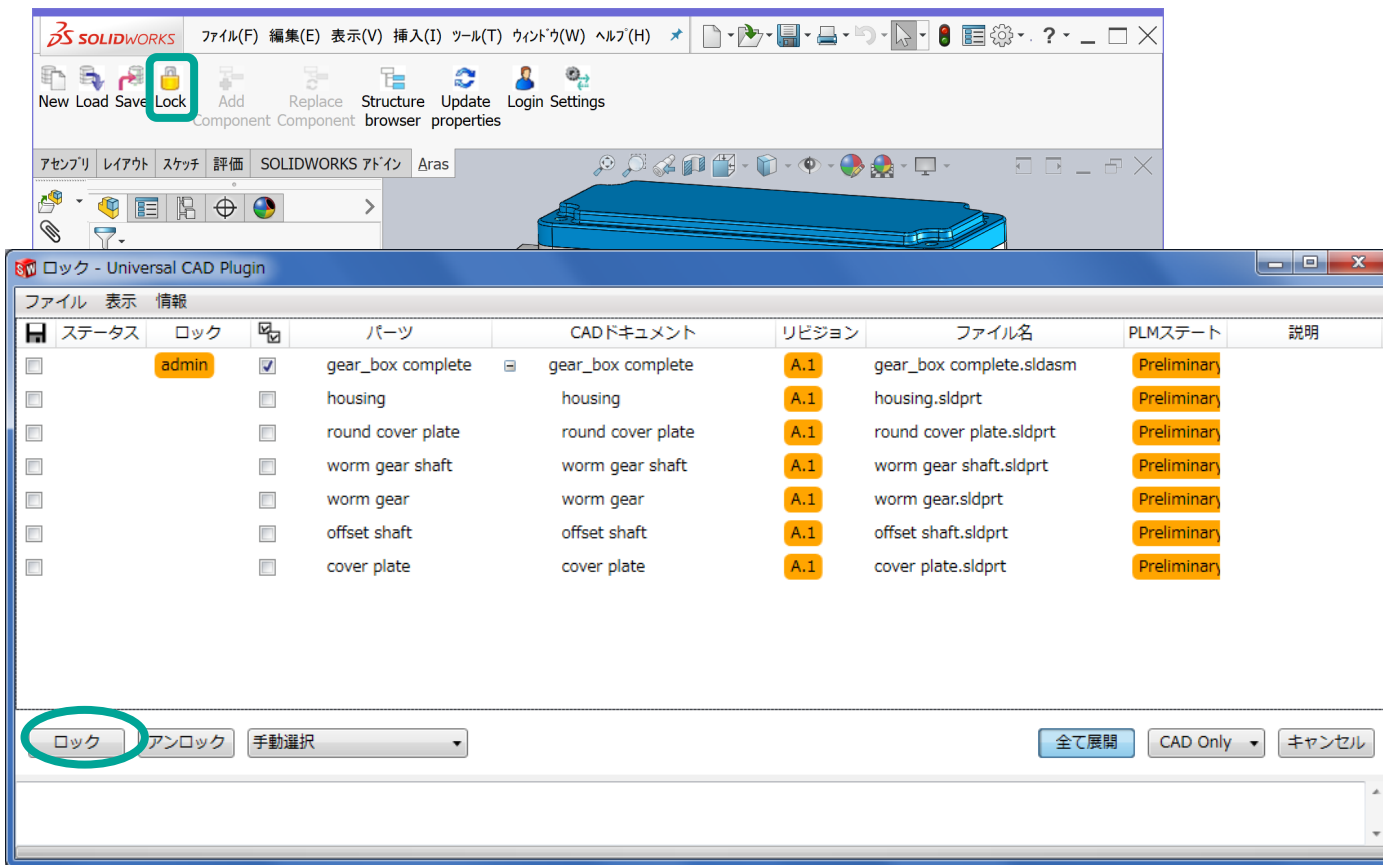
取得

- 検索ダイアログまたはWebUIから取得可能



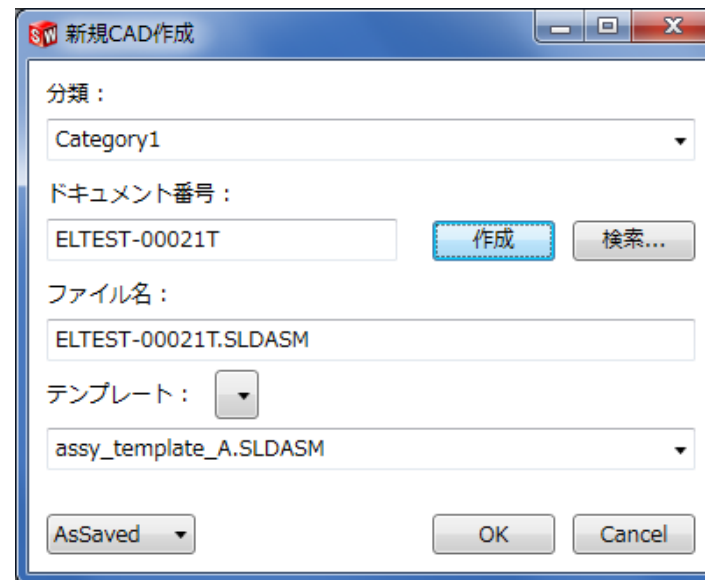
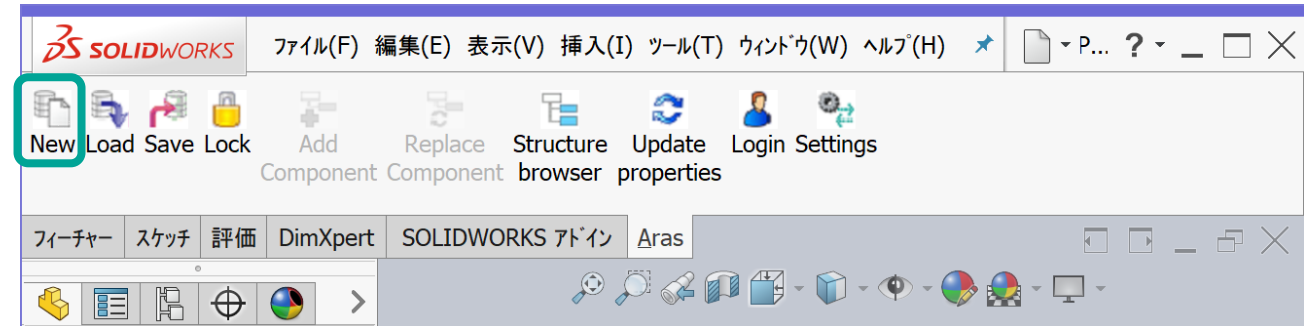
ロック

- 構成ツリーの要素を個別または一括でロック可能



新規作成

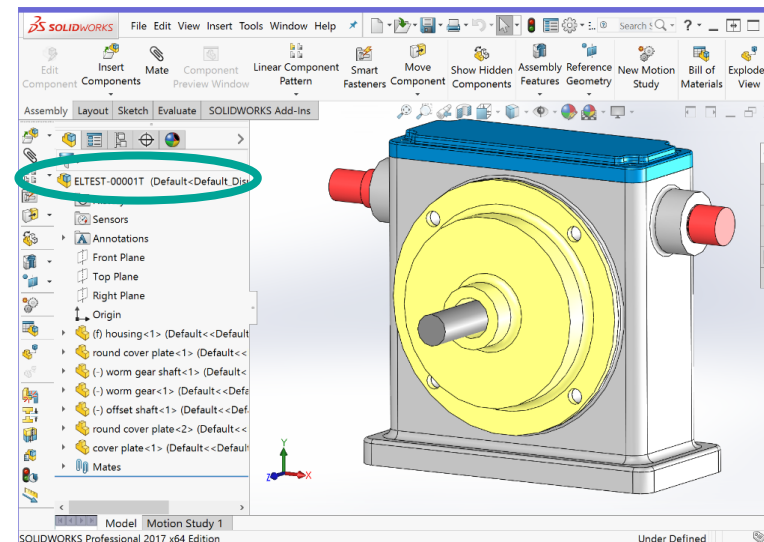
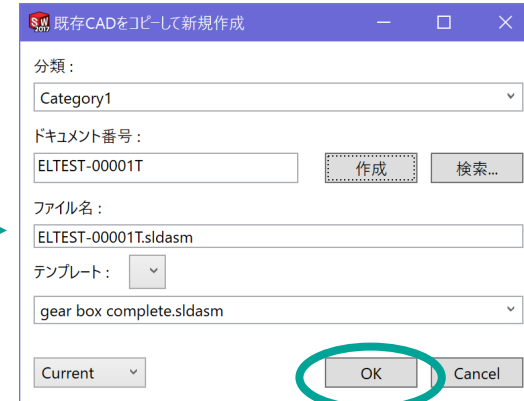
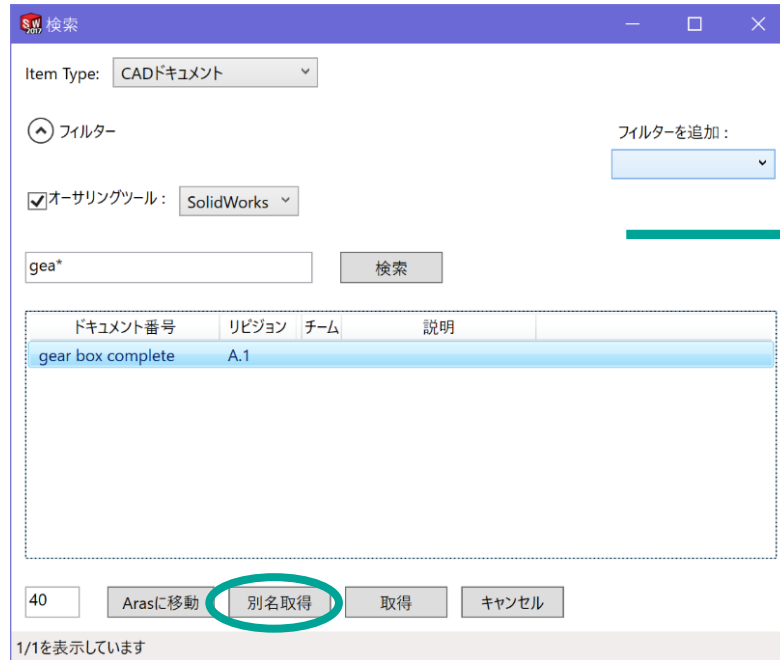
- 新規モデルをテンプレートから複製して作成可能



登録済みの採番ルールを選択

テンプレートとしてArasに登録済みのSolidWorksファイルを選択

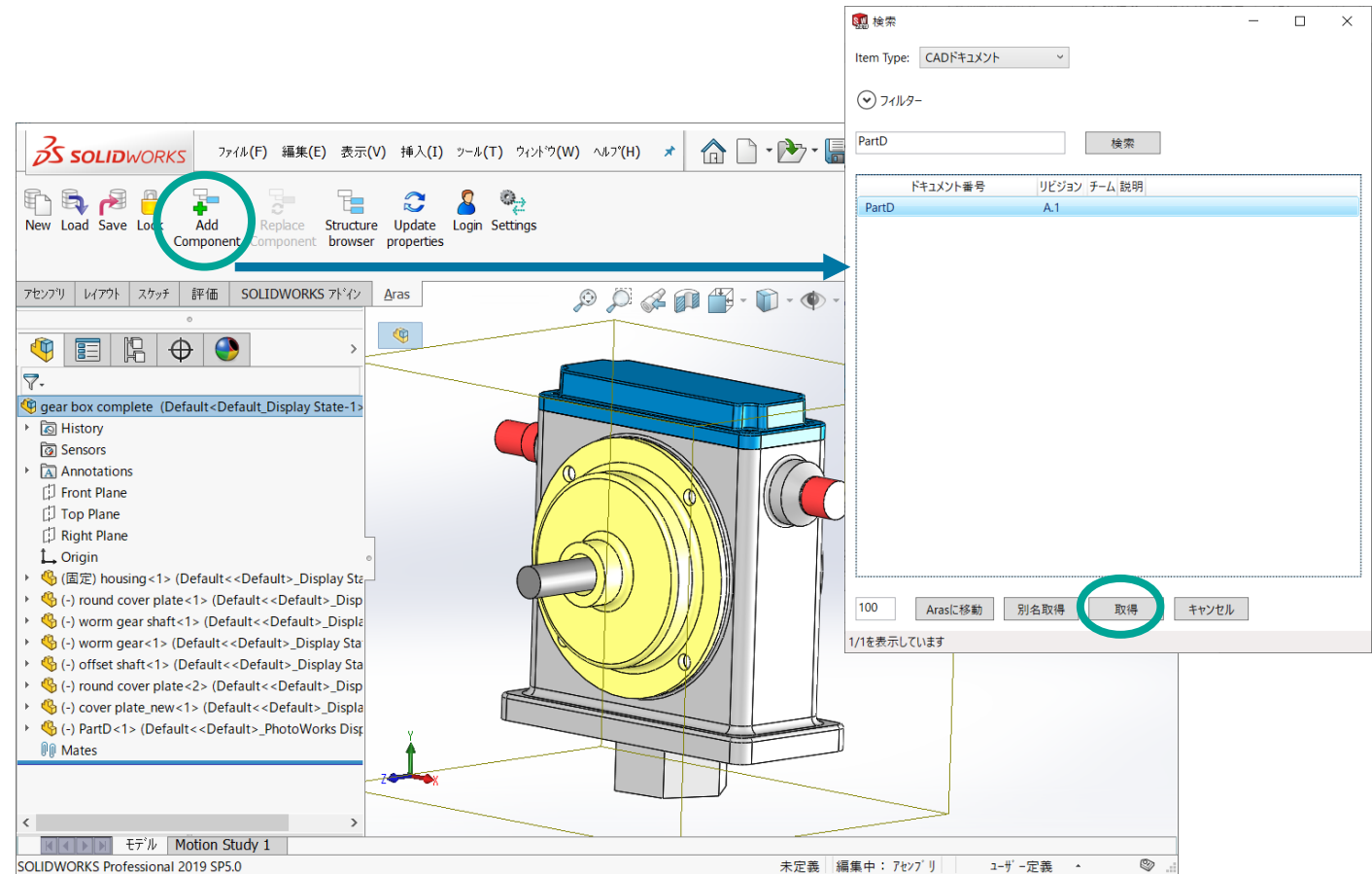
別名取得



最上位の要素を
別名にして取得
(下位要素は共有)

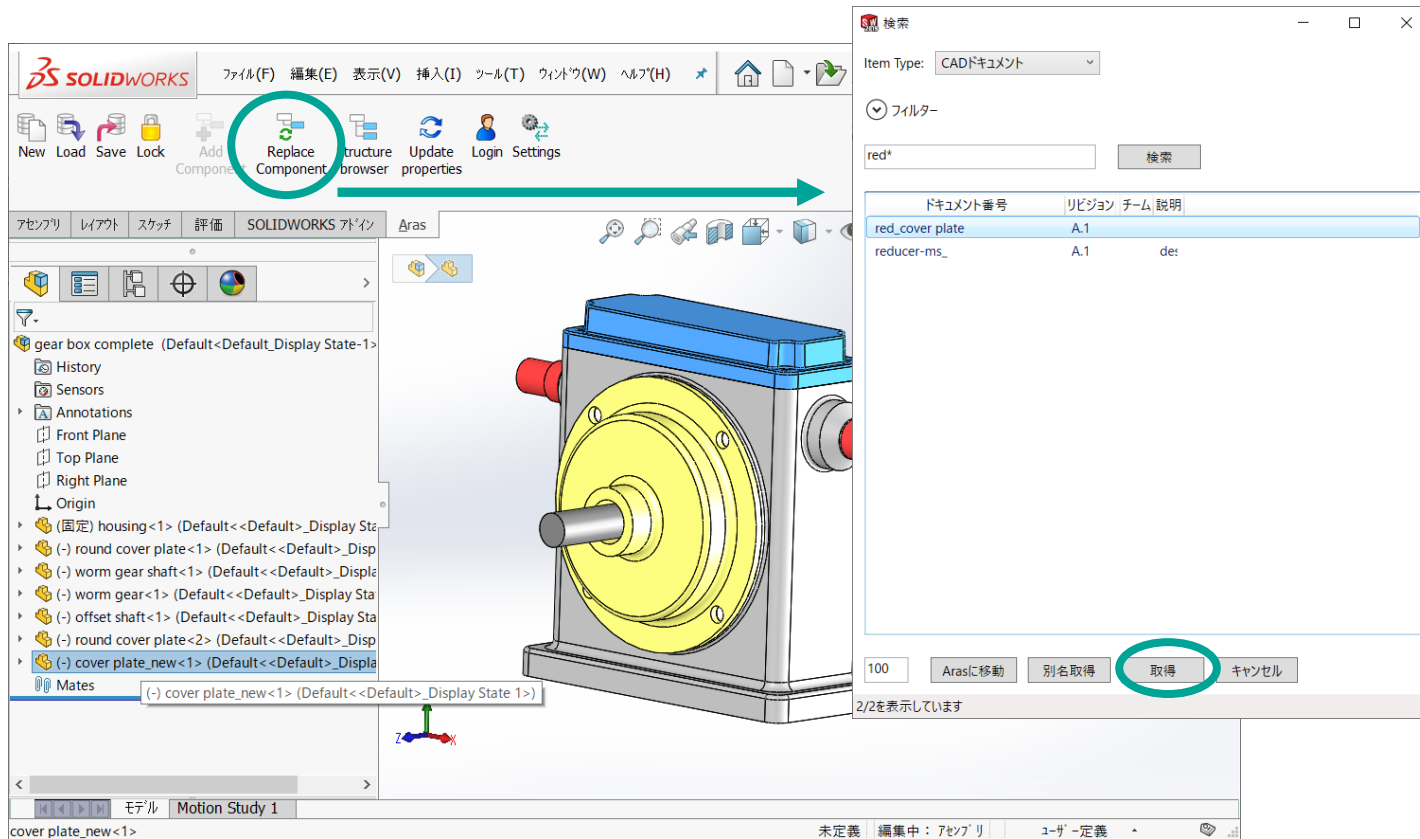
挿入

- アセンブリに、**Aras**登録済みの別パートを挿入可能



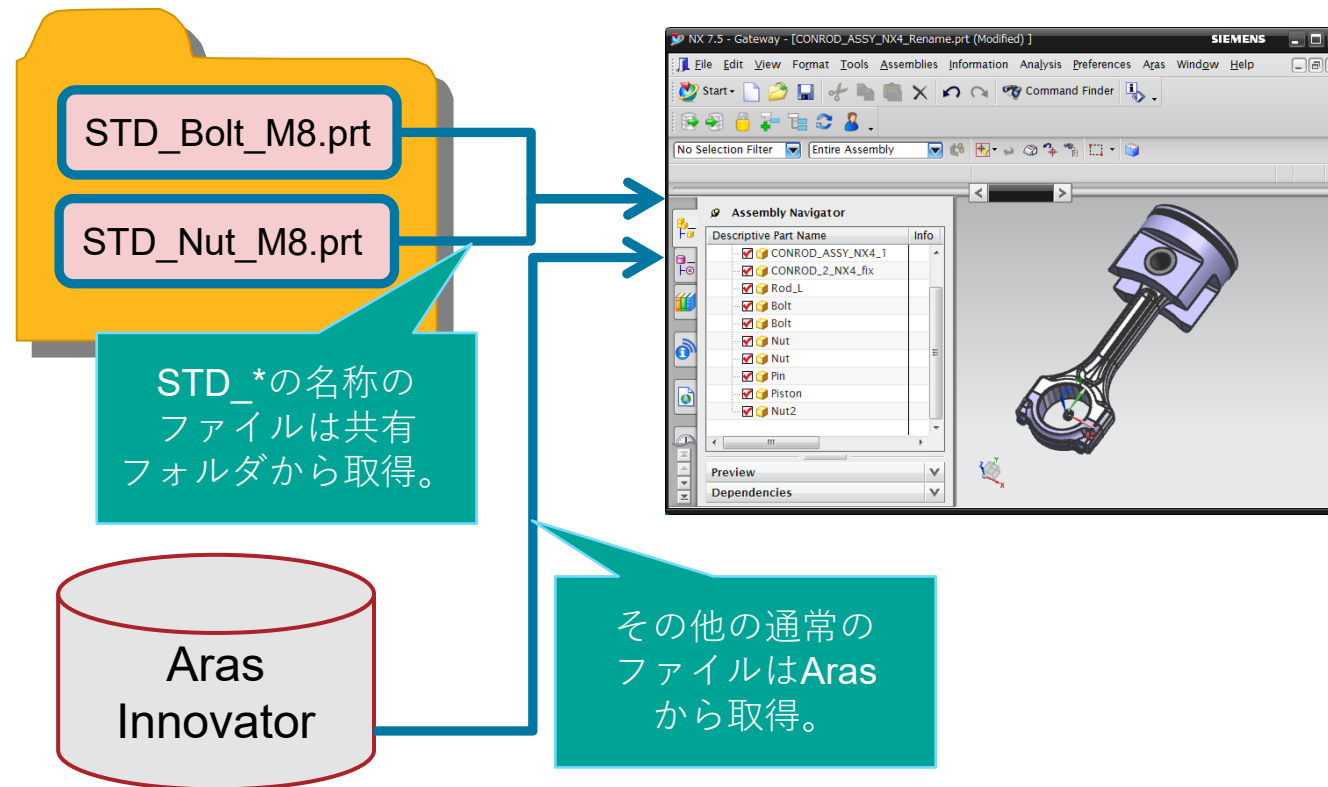
置換

- アセンブリ中の部品を、別パートで置換可能



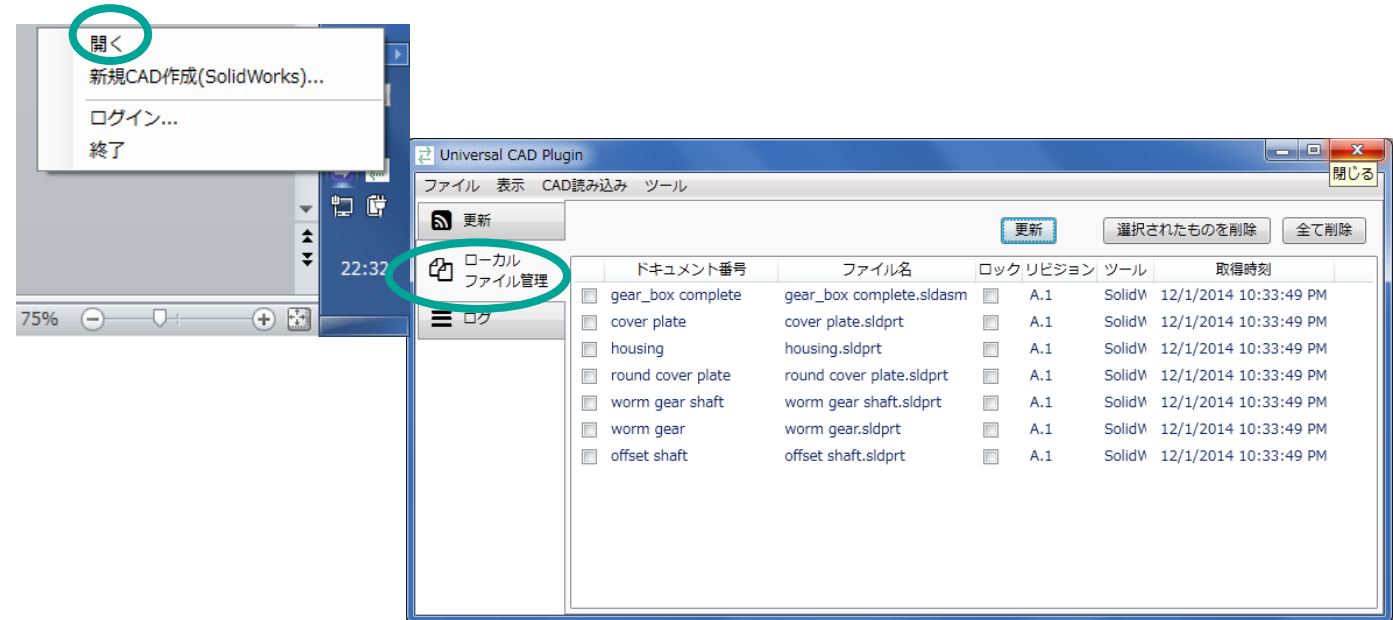
標準部品対応

- 標準部品ルールをファイル名または属性で設定し、所定フォルダからファイルを取得して**CAD**読込可能



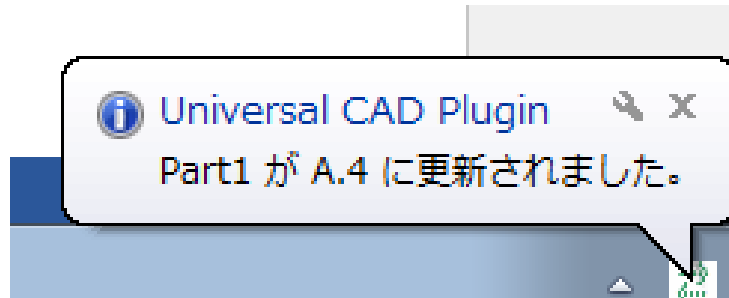
ローカルファイルの管理

- Universal CAD Pluginの常駐プログラムのコンテキストメニューから「開く」を実行すると、ローカルファイル管理ダイアログが表示される。ワークフォルダのCADファイルの個別/一括削除が可能。



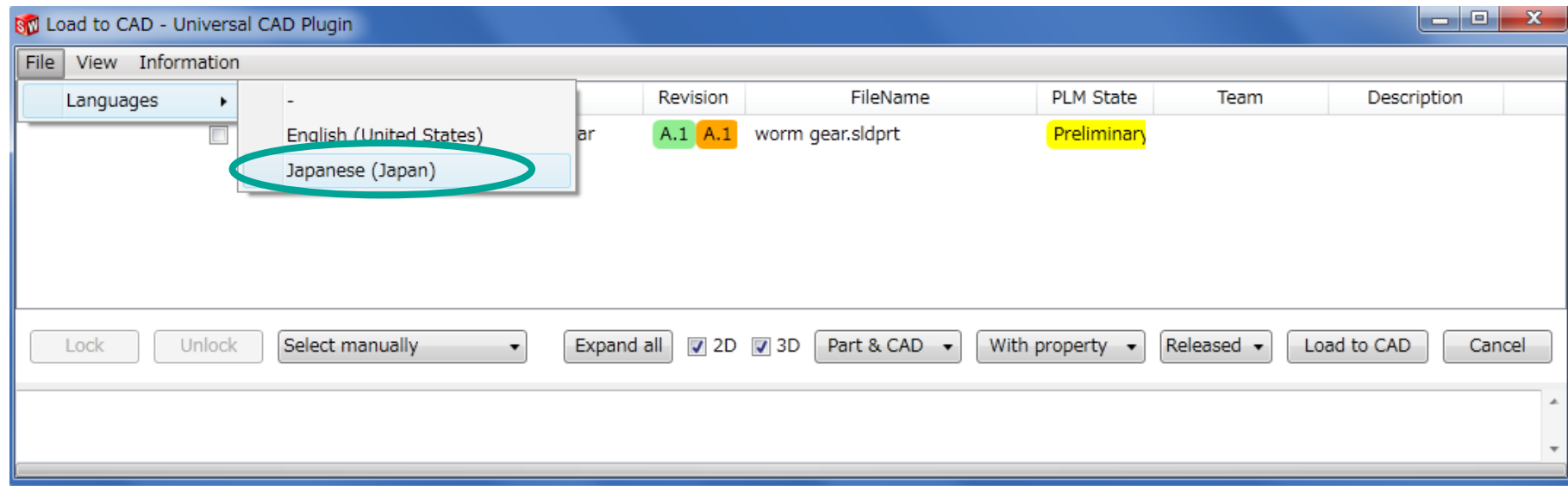
更新通知

- ユーザが取得中の部品について他ユーザの更新を即座に通知することで、チーム設計を補助
- ユーザのワークフォルダに存在するファイルが更新通知対象となる



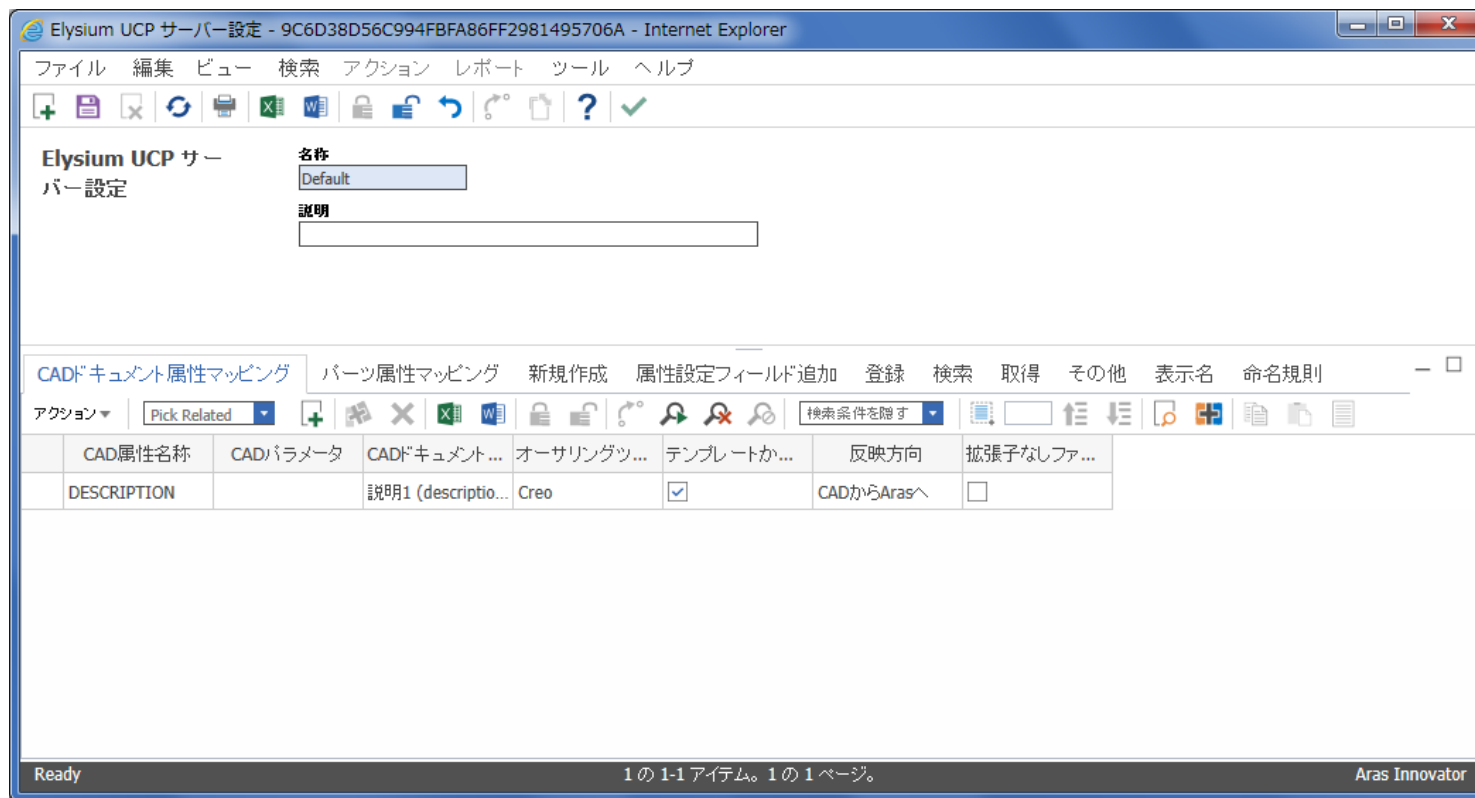
言語切り替え

- ダイアログのファイルメニューから言語設定を切り替え可能



サーバ設定

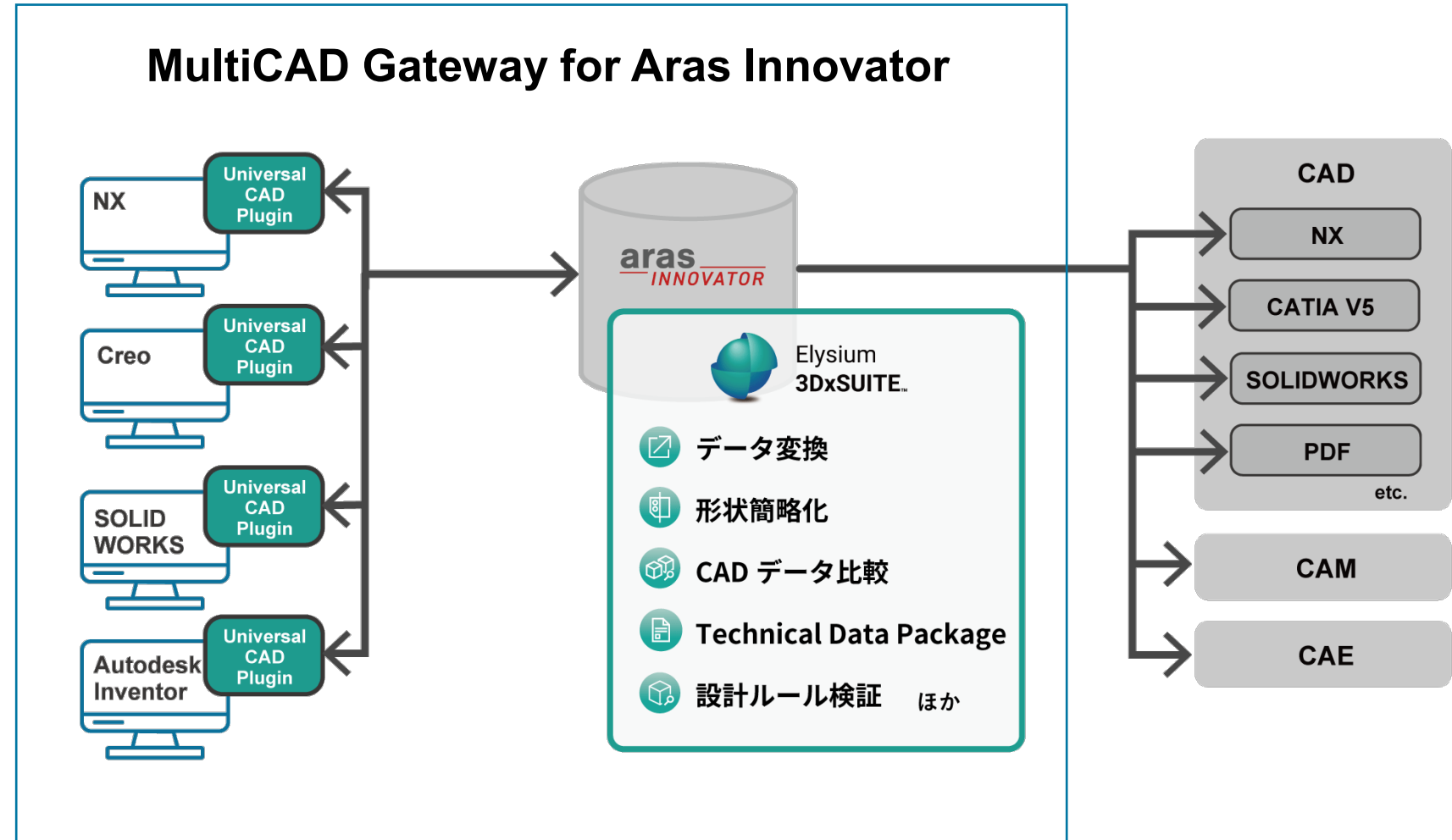
- サーバ設定のアイテムを用いて、Pluginの各種動作を指定できる



エリジオンの
Aras連携
ソリューション
のご紹介

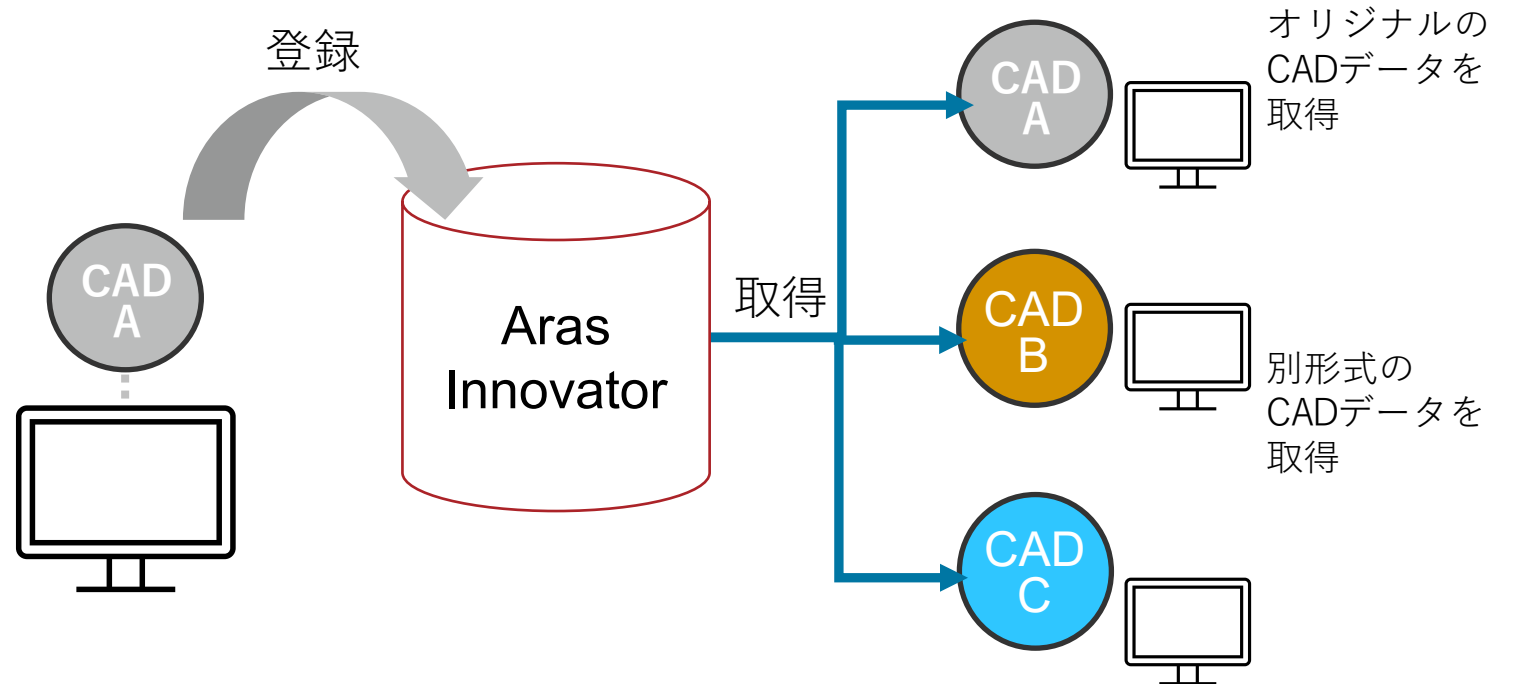
概要

- Aras Innovatorと3DxSUITEを組み合わせることにより、マルチCAD環境下でシームレスな3Dデータ連携を実現するソリューション



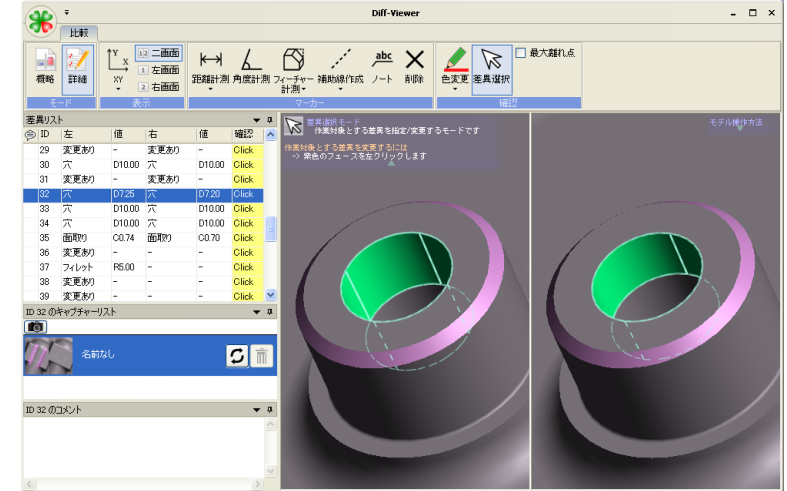
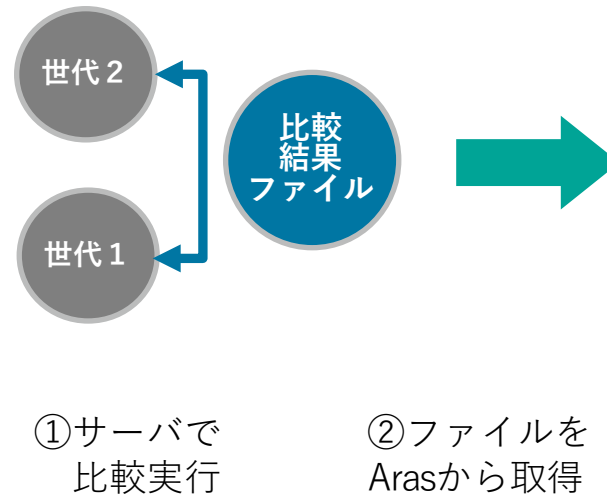
データ変換

- 一つのCAD形式で登録して、別形式で取り出し、既存データに組み合わせることができる



形状比較

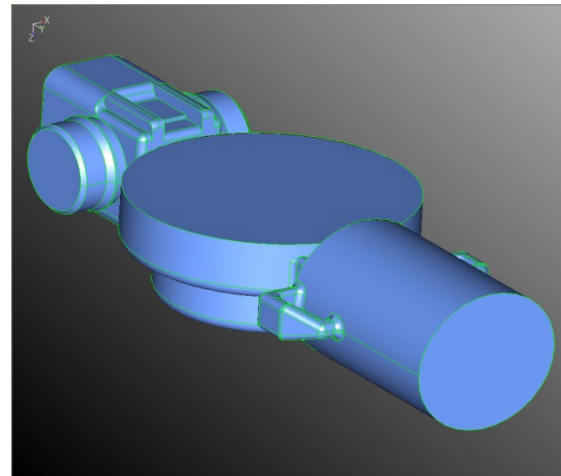
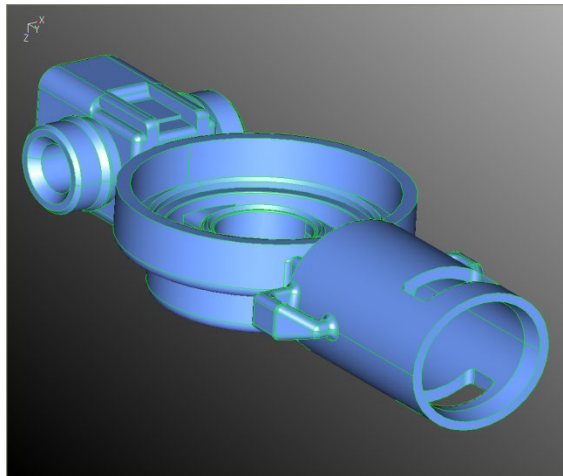
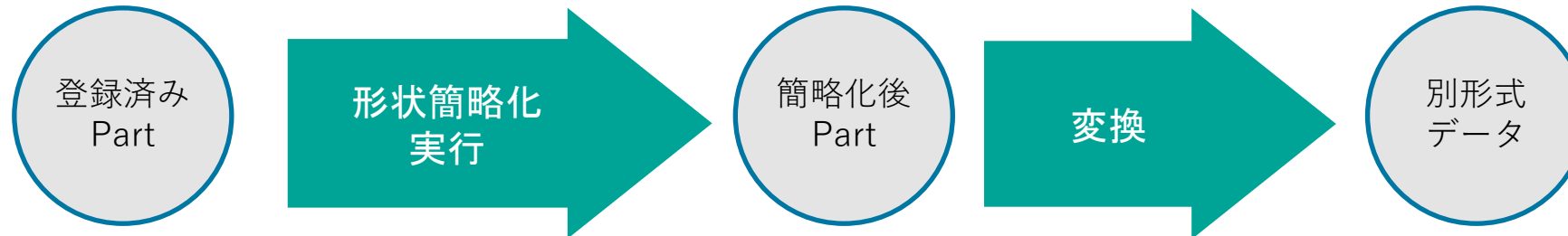
- 形状の差異を自動で検出できる
- 世代間またはアイテム間で比較
- 穴、フィレットなどはフィーチャとして検出可能



③専用ビューアで差異を確認

形状簡略化

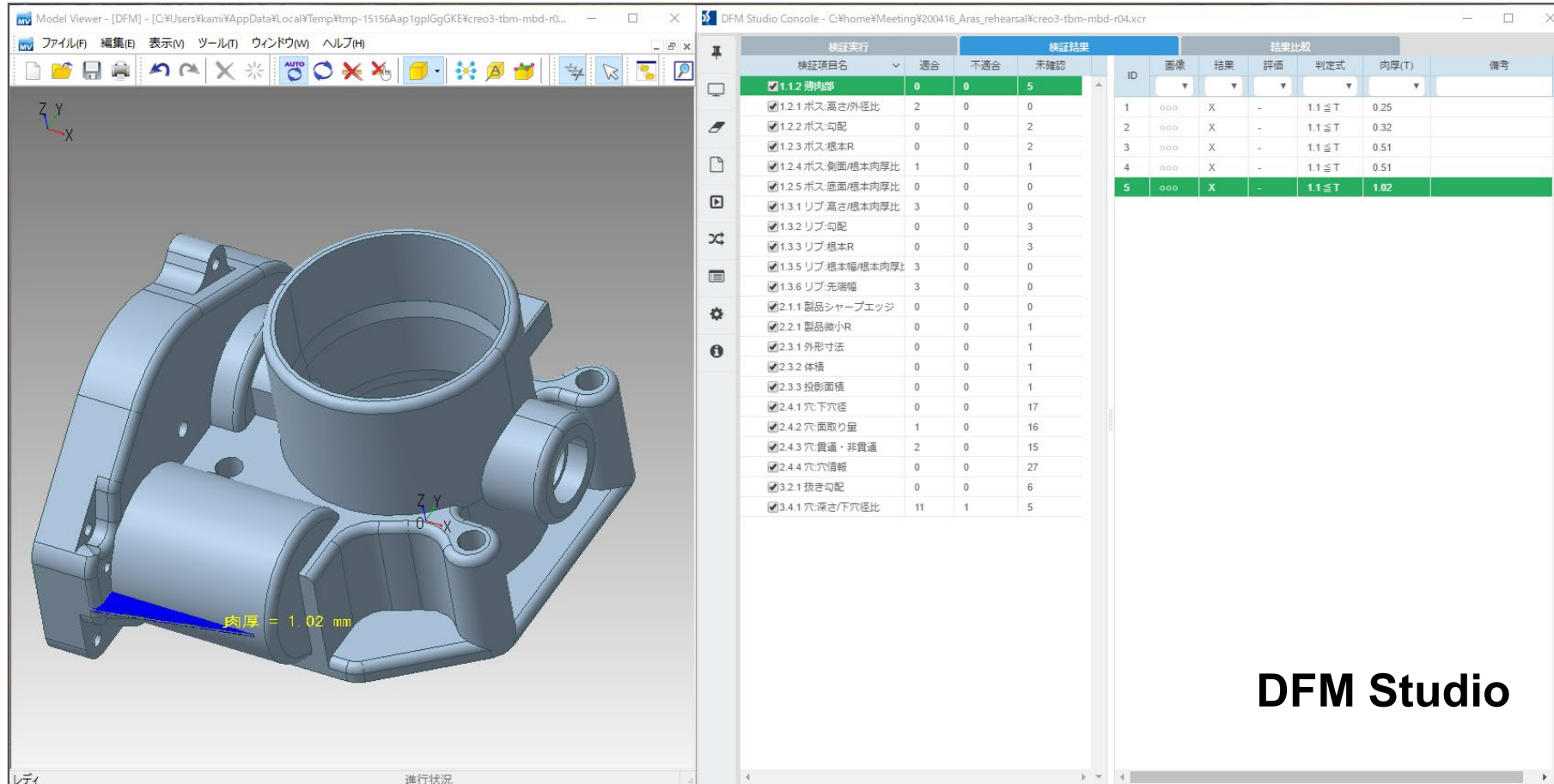
- 登録済みのパートの3D形状に対して、フィレットや穴などの形状を消去し別形式で出力。
解析用の簡略化モデルの作成等に有用



別形式に
変換して
フォルダ
に出力

生産要件検証

- 設計品質のルール適合検証
Arasに登録されたデータに対して、自社ルールに合わせて設計品質を自動検証し、結果を登録



DFM Studio

(参考)オンラインセミナー動画

下記URLからAras社と弊社の共同セミナーの動画を閲覧可能です。

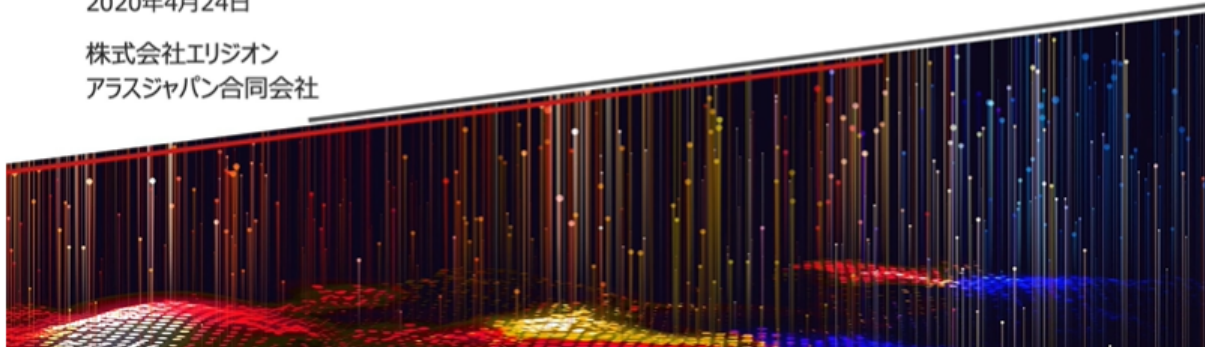
変換/比較/最適化など、各種ソリューションを幅広くご紹介しております。

<https://www.aras.com/ja-jp/resources/all/wbr-jp-aras-elysium-3d-qcd-20200424>



3D データを活用した標準化推進による QCD+V 向上

2020年4月24日
株式会社エリジオン
アラスジャパン合同会社



製造業では、継続的な業務効率向上や売上・利益の拡大、品質向上、バリエーションの増大等が課題となっています。これを解決する一つの方法が、設計の標準化の推進による流用率の向上です。新たな部品の製造や調達コストを抑制できるだけでなく、標準部品を活用したバリエーション展開への道筋もできます。本オンラインセミナーでは、設計の標準化のプロセスを、Aras とエリジオンの最新のソリューションを通してご紹介いたします。

本コンテンツに関わる著作権は
株式会社エリジオンもしくは原権利者に帰属しています。

著作権者の承諾なしに無断で改変、複製、転載、再配布、転送、
公衆送信、販売、貸与などの行為をすることは禁じられています。

